

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 27 年 1 月 15 日 (2015.1.15)

【公開番号】特開 2014-54597 (P2014-54597A)

【公開日】平成 26 年 3 月 27 日 (2014.3.27)

【年通号数】公開・登録公報 2014-016

【出願番号】特願 2012-200629 (P2012-200629)

【国際特許分類】

B 0 1 J 27/185 (2006.01)

B 0 1 J 32/00 (2006.01)

B 0 1 D 53/94 (2006.01)

B 0 1 J 35/02 (2006.01)

B 0 1 J 37/08 (2006.01)

【F I】

B 0 1 J 27/185 Z A B A

B 0 1 J 32/00

B 0 1 D 53/36 1 0 2 B

B 0 1 J 35/02 H

B 0 1 J 37/08

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 11 月 26 日 (2014.11.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

トリディマイト型リン酸アルミニウム焼成体上に、0.50nm 以上、2.0nm 以下の平均粒径を有する Pt、Rh、Pd からなる群から選択される少なくとも 1 種の白金族金属を担持してなる、排ガス浄化用触媒。

【請求項 2】

前記白金族金属が Pd である、請求項 1 に記載の排ガス浄化用触媒。

【請求項 3】

焼成体に対する前記白金族金属の担持量が、0.0001wt% ~ 2.0wt% である、請求項 1 または 2 に記載の排ガス浄化触媒。

【請求項 4】

pH が 3.5 ~ 4.5 になるように調整した水溶液から得たリン酸アルミニウムを 1000 ~ 1200 の温度で 2 時間以上焼成してリン酸アルミニウム焼成体を得る工程と、

前記リン酸アルミニウム焼成体上に、0.50nm 以上、2.0nm 以下の平均粒径を有する Pt、Rh、Pd からなる群から選択される少なくとも 1 種の白金族金属を担持させる工程と、

を含んでなる、排ガス用浄化触媒の製造方法。

【請求項 5】

前記白金族金属が Pd である、請求項 4 に記載の排ガス浄化用触媒の製造方法。

【請求項 6】

焼成体に対する前記白金族金属の担持量が、0.0001wt% ~ 2.0wt% である

、請求項 4 または 5 に記載の排ガス浄化触媒の製造方法。